

基本情報	コード	名称	事業類型	I	ソフト事業	会計区分 コード	会計 01	款 02	項 01	目 02	細目 111	細々目 51
	事業名	0038										
	基本施策	57	伊賀市としての一体感を生み出す	所属	040300	企画財政部秘書広報課	連絡先(記入者) 南 一朗 22 - 9636					

概要	事業概要	伊賀市広報紙「広報いが市」の編集・発行及び配布する事業であり、迅速な情報発信を行うため、広報紙を月2回(1月のみ1回)発行するものである。						事業期間					
								平成	16	年度	～	平成	年度
	根拠法令・要綱等	伊賀市広報事務取扱要綱				審議会・委員会等							
	補助金支出	※支出“有”の場合要綱を記入						分掌事務番号					
								2	6	16			
対象(誰を、何を)	伊賀市全住民				※対象件数	単位	H23実績	H24実績	H25見込	H26目標値			
					世帯	39,530	38,979	39,000	39,000				
成果(どうする)	市が行なっている事業等について、すべての市民が必要な情報を得ることができる。												
H24実施内容	月2回発行した。(1月は1回、1月5日に発行) 1日号20P、15日号8Pを基本とし、記事の多少によりページ数は増減した。												

指標	項目	単位	実績値				目標値		説明
			H23		H24		H25	H26	
			目標	実績	目標	実績			
活動指標	発行部数	部	826,000.0	826,540.0	826,000.0	827,210.0	826,000.0	826,000.0	
成果指標	編集発行総ページ数	ページ	328.0	324.0	328.0	355.0	376.0	376.0	

コスト	項目	コスト(千円) ※基金の充当はしないでください。							特記事項記入欄(特定財源の名称等)	
		H23決算額	H24決算額	H25当初額	H26計画額	H27計画額	H28計画額	H29計画額		
[収入]	使用料・手数料									
	国費(補助率)									
	県費(補助率)									
	地方債									
	その他	1,250	1,340	1,240	1,240	1,240	1,240	1,240		
	合計(A)	1,250	1,340	1,240	1,240	1,240	1,240	1,240	特記事項記入欄(積算基礎等)	
	[支出]	事業費								
		消耗品費	458	461	469	469	469	469	469	広報印刷1日号 24°-ジ × 1.2円 × 12月 × 36,000部 × 1.05 広報印刷15日号 8°-ジ × 1.2円 × 11月 × 36,000部 × 1.05
		印刷製本費	12,801	10,537	16,144	16,144	16,144	16,144	16,144	
		システム等借上料	124	128	464	464	464	464	464	
その他事務経費		128	492	351	351	351	351	351		
小計(B)		13,511	11,618	17,428	17,428	17,428	17,428	17,428	特記事項記入欄(有資格者の状況等)	
[収支]	人件費									
	正規職員	人数	2.0人	2.0人	2.0人	2.0人	2.0人	2.0人		
	人件費	11,364	11,554	11,554	11,554	11,554	11,554	11,554		
	臨時・嘱託・再雇用職員	人数	人	人	人	人	人	人		
人件費										
小計(C)	11,364	11,554	11,554	11,554	11,554	11,554	11,554			
合計(D=(B+C))	24,875	23,172	28,982	28,982	28,982	28,982	28,982	特記事項記入欄(歳入確保の取組等)		
一般財源充当額(D-A)	23,625	21,832	27,742	27,742	27,742	27,742	27,742			
(うち繰越金)										
※前年度比	—	△ 1,793	5,910	0	0	0	0			
対象者あたり一般財源充当額										

事後評価	必要性	8. 受益の範囲が不特定多数の市民に及び、サービス対価の徴収ができない事業		
	有効性	※廃止したときの影響	達成度	※未達成事項記入欄
	市民への情報提供ができない	(概ね)順調		
	関与の妥当性	協働の状況など		
	実施方法(該当するもの全て)	<input type="radio"/> 委託・指定管理(公募・競争)	<input type="checkbox"/> 負担金・補助金・交付金	※委託内容及び委託先の存在
		<input type="checkbox"/> 委託・指定管理(非公募・随意)	<input type="checkbox"/> 直接実施(契約・交付事務を除く)	広報紙印刷業務
	昨年度記載した改善策	広報紙の配布率が全世帯の90%の状況であり、より多くの市民に市政情報を発信していかなくてはならない。	左記改善策への取組状況	【状況】 【詳細】 計画のとおり進んでいる。 広報紙は現在本庁、各支所及び各地区市民センターに配備しているが、自治会組織に未加入の世帯等について、申し出により個別に送付した。また、市内のスーパーマーケット等へ設置を依頼し、未配布世帯への市の情報の周知を図った。
	現時点における課題及び課題に対する改善策			
	今後の方向性	担当課長氏名	方向性	理由
		稲森 洋幸	現状維持	市が行なっている事業等について、すべての市民に必要な情報を提供するため。

基本情報	コード	名称	事業類型	I	ソフト事業	会計区分コード	会計	款	項	目	細目	細々目
	事業名	0039		行政情報番組等制作及び放送経費				01	02	01	02	112
	基本施策	57	伊賀市としての一体感を生み出す	所属								
					コード	名称	連絡先(記入者)					
					040300	企画財政部秘書広報課	南 一朗 22 - 9636					

概要	事業概要	・伊賀市行政情報番組の企画・制作及び放送 ・市議会定例会の生中継及び再放送 ・伊賀市行政情報番組検討委員会の運営						事業期間								
								平成	16	年度	～	平成	年度			
	根拠法令・要綱等	伊賀市広報事務取扱要綱			審議会・委員会等		行政情報番組検討委員会									
	補助金支出	※支出“有”の場合要綱を記入						分掌事務番号		2	7	8				
	対象(誰を、何を)	ケーブルテレビ加入者(市民)			※対象件数		単位	世帯	H23実績	26,517	H24実績	26,459	H25見込	26,500	H26目標値	26,550
	成果(どうする)	各種行政情報をより正確に分かりやすく速やかに知ることができる														
H24実施内容	「行政情報番組」では、できごと、特集、お知らせを組み合わせ30分番組を年間52本制作した。「文字放送」は、5～10分の内容を30分間繰り返し、「行政情報番組」と「文字放送」を、月曜～日曜の午前7時から午前0時まで、1日17回放送した。定例会開催月を除いて隔週で5分間の議会だよりを組み入れて放送した。年4回の議会定例会(開会、一般質問、予算常任委員会、閉会)の議会中継と再放送を行った。															

指標	項目	単位	実績値				目標値		説明
			H23		H24		H25	H26	
	活動指標	できごと取材件数	件	目標 120.0	実績 112.0	目標 120.0	実績 127.0	120.0	120.0
成果指標	ケーブルテレビ加入率	%	目標 66.0	実績 67.1	目標 68.0	実績 67.4	68.0	68.0	

コスト	項目	コスト(千円) ※基金の充当はしないでください。								特記事項記入欄(特定財源の名称等)
		H23決算額	H24決算額	H25当初額	H26計画額	H27計画額	H28計画額	H29計画額		
[収入]	使用料・手数料									
	国費(補助率)									
	県費(補助率)									
	地方債									
	その他									
	合計(A)	0	0	0	0	0	0	0	0	特記事項記入欄(積算基礎等)
[支出]	行政情報番組制作委託料	33,941	33,348	34,257	34,257	34,257	34,257	34,257	34,257	
	システム保守委託料	504	504	504	504	504	504	504	504	
	行政情報チャンネル借上料	19,740	19,740	19,740	19,740	19,740	19,740	19,740	19,740	
	回線使用料	734	734	734	734	734	734	734	734	
	システム等借上料	1,512	1,512	1,512	1,512	1,512	1,512	1,512	1,512	
	機械器具設置場所借上料	428	428	428	428	428	428	428	428	
	施設改修工事費	4,830	0	0	0	0	0	0	0	
		その他事務経費	299	449	603	603	603	603	603	603
	小計(B)	61,988	56,715	57,778	57,778	57,778	57,778	57,778	57,778	特記事項記入欄(有資格者の状況等)
人件費	正規職員	人数	2.0人	2.0人	2.0人	2.0人	2.0人	2.0人	2.0人	
		人件費	11,364	11,554	11,554	11,554	11,554	11,554	11,554	
	臨時・嘱託・再雇用職員	人数	人	人	人	人	人	人	人	
		人件費								
	小計(C)	11,364	11,554	11,554	11,554	11,554	11,554	11,554	11,554	
	合計(D=(B+C))	73,352	68,269	69,332	69,332	69,332	69,332	69,332	69,332	特記事項記入欄(歳入確保の取組等)
[収支]	一般財源充当額(D-A)	73,352	68,269	69,332	69,332	69,332	69,332	69,332	69,332	
	(うち繰越金)									
	※前年度比	—	△ 5,083	1,063	0	0	0	0	0	
	対象者あたり一般財源充当額									

必要性	8. 受益の範囲が不特定多数の市民に及び、サービス対価の徴収ができない事業		
有効性	※廃止したときの影響	達成度	※未達成事項記入欄
市民への情報提供ができない	(概ね)順調		
関与の妥当性	協働の状況など		
実施方法(該当するもの全て)	○ 委託・指定管理(公募・競争)	○ 負担金・補助金・交付金	※委託内容及び委託先の存在
	○ 委託・指定管理(非公募・随意)	○ 直接実施(契約・交付事務を除く)	行政情報番組制作及び議会中継
昨年度記載した改善策	・行政情報番組検討委員会の意見を聴く ・番組作成業者とのスタッフ会議の充実 ・他市との情報交換	左記改善策への取組状況	【状況】 【詳細】 計画のとおり進んでいる。 行政情報番組検討委員会を2回、スタッフ会議を4回開催し、番組内容等の検討を行った。また、甲賀市、亀山市との情報交換を行った。
現時点における課題及び課題に対する改善策			
今後の方向性	担当課長氏名	方向性	理由
	稲森 洋幸	現状維持	ケーブルテレビ加入者に対し、市の情報を提供するため。

基本情報	コード	名称	事業類型	I	ソフト事業	会計区分 コード	会計 01	款 02	項 01	目 09	細目 138	細々目 02
	事業名	0104										
	基本施策	57	伊賀市としての一体感を生み出す	所属	040400	企画財政部情報推進室	連絡先(記入者) 稲森 紘子 22 - 9625					

概要	事業概要	伊賀市ホームページシステム関連機器、システム保守 伊賀市ホームページへの不正アクセスや不正改ざんの監視						事業期間					
	根拠法令・要綱等							平成	16	年度	～	平成	年度
	補助金支出	無	※支出“有”の場合要綱を記入						分掌事務番号	5			
	対象(誰を、何を)	伊賀市や伊賀市行政サービスに関する情報を取得しようとする市民、閲覧						※ 対象 件数	単位	H23実績	H24実績	H25見込	H26目標値
	成果(どうする)	24時間365日正確な情報を取得できる											
H24 実施 内容	伊賀市ホームページシステム関連機器、システム保守 伊賀市ホームページへの不正アクセスや不正改ざんの監視												

指標	項目	単位	実績値				目標値		説明
			H23		H24		H25	H26	
			目標	実績	目標	実績			
活動指標	ホームページ機器、システム保守	日	365.0	365.0	365.0	365.0	365.0		
成果指標	ホームページ安定稼働率(正常稼働日数365日/稼働日数365日)	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		

	項目	コスト(千円) ※基金の充当はしないでください。							特記事項記入欄(特定財源の名称等)
		H23決算額	H24決算額	H25当初額	H26計画額	H27計画額	H28計画額	H29計画額	
[収入]	使用料・手数料								
	国費 (補助率)								
	県費 (補助率)								
	地方債								
	その他								
	合計(A)	0	0	0	0	0	0	0	特記事項記入欄(積算基礎等)
[支出]	機器保守委託	2,788	3,103	3,103	3,103	3,103	3,103	3,103	特記事項記入欄(有資格者の状況等)
	システム保守委託	1,651	1,651	1,651	1,651	1,651	1,651	1,651	
	その他事務経費(リース料)	1,335	1,182	1,564	1,564	1,564	1,564	1,564	
	小計(B)	5,774	5,936	6,318	6,318	6,318	6,318	6,318	
	人件費	正規職員	人数	0.1人	0.1人	0.1人	0.1人	0.1人	
	人件費	568	578	578	578	578	578	578	
	臨時・嘱託・再雇用職員	人数	人	人	人	人	人	人	
	人件費								
	小計(C)	568	578	578	578	578	578	578	
	合計(D=(B+C))	6,342	6,514	6,896	6,896	6,896	6,896	6,896	特記事項記入欄(歳入確保の取組等)
[収支]	一般財源充当額(D-A) (うち繰越金)	6,342	6,514	6,896	6,896	6,896	6,896	6,896	
	※前年度比	—	172	382	0	0	0	0	
	対象者あたり一般財源充当額								

必要性	8. 受益の範囲が不特定多数の市民に及び、サービス対価の徴収ができない事業		
有効性	※廃止したときの影響	達成度	※未達成事項記入欄
ホームページシステムが停止し、市民が閲覧できない。ホームページの内容が不正改ざんされ、誤った情報が発信される。	(概ね)順調		導入済みシステム/機器の保守契約については、特定ベンダとの一者随意契約となり、競争原理による経費削減が見込めない
関与の妥当性	協働の状況など		
実施方法 (該当するもの全て)	<input type="checkbox"/> 委託・指定管理(公募・競争)	<input type="checkbox"/> 負担金・補助金・交付金	※委託内容及び委託先の存在
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理(非公募・随意)	<input type="checkbox"/> 直接実施(契約・交付事務を除く)	システム機器保守・システム保守(日本電気株)
昨年度 記載した 改善策	特になし	左記 改善策 への 取組状況	【状況】 【詳細】 計画のとおり進んでいる。 ホームページは支障なく稼働している。
現時点における課題 及び 課題に対する改善策	インターネット環境で日々新たな脅威にさらされるホームページに対して、正確で安全、迅速な情報提供を停滞無く実施できるようシステムの維持管理を行う必要がある。日進月歩する技術を可能な範囲で導入してゆく。		
今後の方向性	担当課長氏名	方向性	理由
	馬場 清	現状維持	予算の範囲内で最新の技術を導入してゆく。外部監視など民間委託も現状どおり継続する。

基本情報	コード	名称	事業類型	I	ソフト事業	会計区分コード	会計	款	項	目	細目	細々目
	事業名	0107 情報システム共同化事業					01	02	01	09	138	54
	基本施策	57 伊賀市としての一体感を生み出す	所属		コード	名称	連絡先(記入者)					
				260100		契約監理室	高木忠幸 22 - 9810					

概要	事業概要	県市町の共同受付・審査(工事・コンサル業者)を委託している建設技術センターからのデータ取り込みを行い、入札参加資格者名簿へ登録する作業。						事業期間 平成 19 年度 ~ 平成 年度				
	根拠法令・要綱等	伊賀市入札参加資格に関する要綱			審議会・委員会等		入札参加資格審査会					
	補助金支出	無	※支出“有”の場合要綱を記入						分掌事務番号			
	対象(誰を、何を)	工事・コンサル業者で一般競争入札に参加しようとする者			※対象件数	単位	H23実績	H24実績	H25見込	H26目標値		
	成果(どうする)	参加資格登録を共同化することにより、自治体側と業者双方の「業務の効率化」、「コスト削減」、「行政サービスの向上」につながる。										
H24実施内容	工事・コンサル業者の参加資格登録データのシステムへの取り込み作業。											

指標	活動指標	項目	単位	実績値				目標値		説明
				H23		H24		H25	H26	
	成果指標	伊賀市登録業者数(工事・コンサル)	件	目標	2,100.0	目標	2,100.0	2,200.0	2,200.0	
				実績	2,144.0	実績	2,187.0			

コスト	項目	コスト(千円) ※基金の充当はしないでください。								特記事項記入欄(特定財源の名称等)	
		H23決算額	H24決算額	H25当初額	H26計画額	H27計画額	H28計画額	H29計画額			
	[収入]	使用料・手数料									
		国費(補助率)									
		県費(補助率)									
		地方債									
		その他									
		合計(A)	0	0	0	0	0	0	0	特記事項記入欄(積算基礎等)	
	[支出]	事業費	その他事務経費	608	612	1,464	612	612	612	1,464	全体必要金額を28参加団体の件数等により割当てられた金額(注:平成25年度及び平成29年度は、4年に一度の更新業務実施費用含む。)
			小計(B)	608	612	1,464	612	612	612	1,464	
特記事項記入欄(有資格者の状況等)											
人件費			人数	0.3人	0.3人	0.3人	0.3人	0.3人	0.3人	0.3人	
	人件費	1,705	1,733	1,733	1,733	1,733	1,733	1,733			
	臨時・嘱託・再雇用職員	人数	人	人	人	人	人	人			
	人件費										
	小計(C)	1,705	1,733	1,733	1,733	1,733	1,733	1,733			
	合計(D=(B+C))	2,313	2,345	3,197	2,345	2,345	2,345	3,197	特記事項記入欄(歳入確保の取組等)		
[収支]	一般財源充当額(D-A)	2,313	2,345	3,197	2,345	2,345	2,345	3,197			
	(うち繰越金)										
	※前年度比	—	33	852	△ 852	0	0	852			
	対象者あたり一般財源充当額	1	1	1	1	—	—	—			

事後評価	必要性	3. 特定の市民や団体を対象としたサービスであるが、サービスの提供を通じて対象者以外の第三者にも利益が及ぶ事業											
	有効性	※廃止したときの影響			達成度				※未達成事項記入欄			効率性	
		自治体側と業者側双方が、業務の煩雑、コスト高となり、結果、行政サービスの低下に繋がる。			(概ね)順調							※事業を行うにあたって非効率な点(実施主体、システム等)	
	関与の妥当性	4. 国又は県において、同種のサービス提供が行われている事務事業				協働の状況など							
	実施方法(該当するもの全て)	○ 委託・指定管理(公募・競争)		○ 委託・指定管理(非公募・随意)		負担金・補助金・交付金			直接実施(契約・交付事務を除く)			※委託内容及び委託先の存在	
												委託内容: 県市町の共同化受付・審査、委託先: 三重県建設技術センター	
	昨年度記載した改善策					左記改善策への取組状況		【状況】 【詳細】					
現時点における課題及び課題に対する改善策													
今後の方向性	担当課長氏名	高木 忠幸		方向性	現状維持		理由						
							事務事業の目的から見て成果があがっており、また執行方法等にも問題がないため、現状のまま事業を継続する。						



基本情報	コード	名称	事業類型	I	ソフト事業	会計区分コード	01	02	01	09	138	54
	事業名	2602 情報システム共同化事業	所属	コード	名称	連絡先(記入者)						
	基本施策	57 伊賀市としての一体感を生み出す	260100	契約監理室	高木 忠幸 22 - 9810							

概要	事業概要	市町等の共同受付・審査(物品・業務委託)を委託する市町総合事務組合からのデータ取り込みを行い、入札参加資格者名簿へ登録する作業。						事業期間		平成 25 年度 ~ 平成 年度
	根拠法令・要綱等	伊賀市入札参加資格に関する要綱			審議会・委員会等		入札参加資格審査会			
	補助金支出	無	※支出“有”の場合要綱を記入						分掌事務番号	1
	対象(誰を、何を)	物品・業務委託業者で一般競争入札に参加しようとする者			※対象件数	単位	H24実績	H25見込	H26目標値	H27目標値
	成果(どうする)	参加資格登録を共同化することにより、自治体側と業者双方の「業務の効率化」、「コスト削減」、「行政サービスの向上」につながる。								

指標	項目	単位	実績値		目標値		説明
			H24	H25	H26	H27	
	活動指標	伊賀市登録業者数(物品・業務委託)	件	1,486.0	2,487.0	2,500.0	2,500.0
成果指標	伊賀市登録業者数(物品・業務委託)	件	1,486.0	2,487.0	2,500.0	2,500.0	

コスト	コスト(千円) ※基金の充当はしないでください。										
	[収入]	項目	H23決算額	H24決算額	H25当初額	H26計画額	H27計画額	H28計画額	H29計画額	特記事項記入欄(特定財源の名称等)	
		使用料・手数料									
		国費(補助率)									
		県費(補助率)									
		地方債									
		その他			5,510	200	200	200	1,600		
	合計(A)	0	0	5,510	200	200	200	1,600	特記事項記入欄(積算基礎等)		
	[支出]	事業費								平成25年度:負担金1,661千円、財務会計システム改修委託料:3,850千円、(注:平成25年度及び平成29年度は、4年に一度の更新業務実施費用含む。)	
		その他事務経費			5,510	200	200	200	1,661		
		小計(B)	0	0	5,510	200	200	200	1,661	特記事項記入欄(有資格者の状況等)	
		人件費									
		正規職員	人数	人	人	0.1人	0.1人	0.1人	0.1人	0.1人	
	臨時・嘱託・再雇用職員	人数	人	人	人	人	人	人	人		
	人件費	人件費	人	人	578	578	578	578	578		
小計(C)	0	0	578	578	578	578	578				
合計(D=(B+C))	0	0	6,088	778	778	778	2,239	特記事項記入欄(歳入確保の取組等)			
[収支]	一般財源充当額(D-A)	0	0	578	578	578	578	639			
	(うち繰越金)										
	※前年度比	—	—	578	0	0	0	61			
	対象者あたり一般財源充当額			0	0	0	—	—			

企画した背景、状況変化見通し、市民意見等			
新たに企画した背景は何か?	取り巻く状況は、今後どのように変化していくか?(見通し)	関係者からどのような意見や要望が寄せられているか?	どのような状態になれば完了とみなすか? また、その目安の時期は?
自治体側と業者双方の「業務の効率化」、「コスト削減」、「行政サービスの向上」を目指すため。	広範な入札参加機会を確保することができ、より公正な入札・契約手続きを進めることができる。	現在のところ寄せられていない。	平成25年度に共同化への更新事務を行い、平成26年度から市町総合事務組合において、県内市町同様受付及び審査が開始され、市として毎日データの取り込み作業を行う。

事前評価	
必要性	3. 特定の市民や団体を対象としたサービスであるが、サービスの提供を通じて対象者以外の第三者にも利益が及ぶ事業
有効性	4. 事務事業の対象・成果の設定は妥当である。
効率性	3. 本事務事業と類似の目的・手段をもつ事業がある。
事業実施に対する担当課長の意見	担当課長氏名 高木 忠幸 物品及び業務委託の参加資格登録の共同化については、工事・コンサル同様、業務の効率化、コスト削減、行政サービス向上のため、昨年度より市町総合事務組合と協議を進めてきており、伊賀市が加入するための事務組合規約変更についても市議会の承認を得ている事業である。